

## 令和 7 年涌谷町議会定例会 9 月会議（第 7 日）

令和 7 年 9 月 17 日（水曜日）

議事日程（第 3 号）

### 1. 開議

#### 1. 議事日程の報告

##### 1. 認定第 1 号 令和 6 年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定について

### 1. 散会

午後1時29分開会

出席議員（13名）

1番	一條 裕太郎 君	2番	二上 光子 君
3番	黒澤 朗 君	4番	佐々木 敏雄 君
5番	佐々木 みさ子 君	6番	稻葉 定 君
7番	只野 順 君	8番	後藤 洋一 君
9番	伊藤 雅一 君	10番	杉浦 謙一 君
11番	門田 善則 君	12番	竹中 弘光 君
13番	大泉 治 君		

欠席議員（なし）

説明のため出席した者の職氏名

町長	遠藤 釂雄 君	副町長	大崎 俊一 君
総務課長 兼デジタル行政推進室長	内藤 亮 君	企画財政課長 企画事務課長	熱海 潤 君
税務課長	木村 治 君	町民生活課長 町民事務課長	今野 優子 君
福祉事務課長	鈴木 久美子 君	子育て支援課長	佐藤 明美 君
健康課長	徳山 裕行 君	総務管理課長 総務事務課長	紺野 哲 君
産業振興課長	三浦 靖幸 君	建設課長	岩渕 明 君
上下水道課長	阿部 雅裕 君	会計管理者兼会計課長	久道 正恵 君
農業委員会会長	日野 善勝 君	農業委員会事務局長	荒木 達也 君
教育委員会教育長	柴 有司 君	教育総務課長 兼給食センター所長	宮 まどか 君
生涯学習課長	福山 宗志 君	代表監査委員	城口 貴志生 君

事務局職員出席者

事務局長 渡邊千春 総務班長 大平佳矢

(午後 1 時 29 分)

○議長（大泉 治君） 決算審査特別委員会につきましては、熱心なご審議、大変ご苦労さまでございました。特に杉浦委員長にはスムーズな進行をしていただき、心より感謝を申し上げたいと思います。



#### ◎開議の宣告

○議長（大泉 治君） ただいまから会議を開きます。



#### ◎議事日程の報告

○議長（大泉 治君） 日程をお知らせいたします。

日程はお手元に配った日程表のとおりでございます。



#### ◎認定第1号の決算審査特別委員会委員長の報告、質疑、討論、採決

○議長（大泉 治君） 日程に入ります。

日程第1、認定第1号 令和6年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

決算審査特別委員会委員長の報告を求めます。杉浦謙一委員長。

○決算審査特別委員会委員長（杉浦謙一君） それでは、決算審査特別委員会の審査の結果を報告いたします。

決算審査特別委員会に付託されました令和6年度涌谷町各会計歳入歳出決算の慎重に審査した結果、いずれも原案のとおり認定すべきものと決しましたので、議事録を添えて報告いたします。

以上でございます。

○議長（大泉 治君） ありがとうございました。

ただいまの決算審査特別委員会委員長の報告に対する質疑を行います。質疑ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（大泉 治君） これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。3番、賛成ですか、反対ですか。（「賛成」の声あり）賛成。1番。（「賛成ですか」の声あり）6番。（「反対です」の声あり）7番。（「賛成」の声あり）賛成。

それでは、反対の6番稻葉 定君。

○6番（稻葉 定君） 6番稻葉 定でございます。

それでは、反対討論を申し上げます。

汚染稻わらの混焼は、その焼却灰が高レベルになることもさることながら、混焼中の煙突からの放出も数々の実験から明らかになっています。殊に、6年度に行われました8,000ベクレル以下というか、8,000ベクレルを下回った稻わらの焼却は、かなりのレベルの放射能濃度になっているはずございます。ところが、焼却施設やその他のことを非公表にして秘密裏に終了しています。事業検証もできないし、公金で行う事業を検証できないということは、議会制民主主義のピンチだとさえ言わざるを得ません。そもそも予算案にも反対した経緯もございますが、それで注視しておりましたが、予定どおり執行されたのは私は残念でなりません。焼却だけがその方法としてあるわけではありません。他の処理方法は幾らでもございます。目で見えなくすればよいという環境省の考えには賛成はできません。指示された町の現場がかわいそうだというか、そういった被害者であろうと思います。

よって、この6年度決算の認定には反対でございます。

以上です。

○議長（大泉 治君） それでは、賛成の3番黒澤 朗君。

○3番（黒澤 朗君） 3番黒澤です。

令和6年度決算審査において、賛成討論いたします。

令和6年度においては、非常事態宣言後ではあるが、厳しい財政運営を強いられました。町長におかれましては、財政規律を保ちながら取り組み、扶助費等を増額し、町政に取り組んでまいりました。また、長年の問題であった老朽化する町内公共施設の計画的な問題解決に対して、公共施設総合管理基金を創設いたしました。

しかし、足元では、町民におかれましては物価高騰により生活の困窮、人口減少や少子高齢化など、町民生活におきましては様々な影響が出てまいりました。しかし、町民に対して真剣に町政が向き合ってまいりました。

今後も、よりよい町民生活の確立を望み、賛成討論といたします。

以上です。

○議長（大泉 治君） それでは、次に、賛成の1番一條裕太郎君。

○1番（一條裕太郎君） 1番一條でございます。

議長のお許しをいただきましたので、ただいま議題となっておりました令和6年度各会計決算について、賛成の立場から討論いたします。

まず、私は、冒頭に、聖徳太子の言葉であります和をもって貴しとなすを掲げたいと思います。町民の皆様と行政、そして議会が互いに理解し合い、力を合わせて歩んでいくことにこそ、地域の未来を切り開く道があると確信するからでございます。

令和6年度は、コロナ禍からの回復、物価高騰への対応、そして人口減少という大きな荒波の中にありました。しかしながら、教育、福祉、産業、防災といった幅広い施策において、町民の命と暮らしを守り抜こうとする執行部の姿勢は、まさに和の力を体現するものであったと評価いたします。

また、財政運営においては、健全性を維持しつつも、国や県の補助を最大限に活用し、限られた財源を町民のために有効に配分したことは、大いに称賛すべき点であります。これは単なる数字の積み上げではなく、町の未来に責任を持つという現在策定中であります第六次総合計画に向けた強い覚悟の表れであると受け止めております。

もちろん、課題のほうは山積しております。少子高齢化への対策、地域経済の強化、次世代を担う子供たちへの投資、これらに立ち向かうには、私たち議会と行政、そして町民一人一人が、和をもって心を合わせ、未来に挑んでいかねばなりません。

以上の理由から、私は、令和6年度の決算に賛成討論といたします。

以上です。

○議長（大泉 治君） 次に、賛成の7番只野 順君。

○7番（只野 順君） 7番只野 順でございます。

令和6年度決算認定に対する賛成討論を行います。

人口減少による町税収の減少が影響し、財政力が弱い状況の中で、町民サービスを落とさず事業を行い、黒字になりました。

しかし、依頼退職者が8名もあり、このような状況は、マンパワー不足による職場の環境が著しく悪くなると思います。チームワークによる働きやすい職場風土をつくり上げてもらいたい。

今後とも人材の確保と育成を含め、町民の負託に応えるように努力してくれることで、賛成討論といたします。

以上です

○議長（大泉 治君） これにて討論を終結いたします。

これより認定第1号 令和6年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定についてを採決いたします。

本案は委員長の報告のとおり認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立多数〕

○議長（大泉 治君） 起立多数であります。

よって、認定第1号 令和6年度涌谷町各会計歳入歳出決算については認定することに決しました。

---

————— ◇ —————

### ◎散会の宣告

○議長（大泉 治君） 本日はこれで散会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

散会 午後1時39分